

人口 1988人 男 983人  
女 1005人

世帯数 1009世帯

# はたの

TEL/FAX (0771) 28-2752

Email jichi-hatano@nike.eonet.ne.jp  
http://www.eonet.ne.jp/~hatanotown

## 七月豪雨で畑野町にも甚大な被害

七月四日から降り出した降雨は、時間の経過とともに激しくなり、五日には一日での総雨量が370ミリを超え、最大時間雨量も66ミリを記録する豪雨となりました。

町内の各所で山からの出水が、家屋に浸水する被害や土砂崩れ、道路や河川護岸の崩壊が多く、箇所発生し、公民館前の道路も流されてきた土砂と瓦礫の山に覆われて、途方にくれる日を過ごしましたが、多くの皆さんから励まし・応援をいただき、従前の姿にまで復旧することが出来ました。

また、公民館と小学校体育館を避難所として開設するとともに、やすらぎの里・千ヶ畑区公民館・土ヶ畑区公民館も一時避難所として開設して、五日間で延べ三百人を超える方に避難いただきました。

被災の状況を最終集約するまでもう少し時間を要しますが、十二日現在の被災状況は、

- 人的被害 二件(死亡一、重症一)
- 家屋被害 十九件(浸水十)
- 道路河川 三十件(通行規制 五か所)
- その他 四件(山崩れ等)
- 農地被害 二六件(土砂堆積、畦畔崩壊等)
- その他車両や屋外設備の損壊

過去に経験したことのない最悪の被害となりましたが、被災当日から消防団をはじめ、多くの支援ボランティア、行政機関の支援を得て、応急復旧を進めていただき、早く復旧することが出来ました。

しかし、本格復旧に向けた安全工事などはこれからです。これからも安心して暮らしていける畑野町をつくっていくためには、町民の皆さんが想いを同じにして地域力、絆を強めていく必要があります。今回の経験を、教訓にして頑張っていきたいと思います。

## 畑野分団が亀岡市消防操法大会に出場

六月二十四日(日)川東グラウンドにおいて「第三七回亀岡市消防操法大会が開催されました。畑野分団は、開会式直後の一番目に出場、きびきびとした操法を披露して、見学する多くの人に感動を与えて、大きな拍手をいただきました。



この大会出場に向け五月から練習に励んできた成果は、十分発揮していただけたと思います。残念ながら上位入賞には一步及びませんでしたが、入賞した分団と比べても各団員の規律と連携、美しさやスピードともに大変すばらしい出来でありました。

町民の皆さまにも、十月の町民運動会で見ていただけたらと思います。

消防団員の皆さまには、有事に備えて日々こころした訓練を重ねていただいていることにあらためて感謝申し上げます。

## 七夕の短冊をありがとうございました

先月号で七夕に飾る短冊を募集しましたところ来館された町民の皆さんや小学校児童から、叶えたい夢や畑野町への期待などを短冊に書いてたくさん寄せていただき、ありがとうございました。今後も、機会を見つけて皆さんにも参加いただける催しを企画していきたいと考えていますので、よろしくお願ひします。

## まちづくりアンケートの結果報告②

先月に続いて結果概要報告します。

⑥ これからも畑野町に住み続けたいと思ってる方は58%で、その理由として「環境が良いから」と答えた方が58%で最も多く、次いで「生まれ育った故郷だから」と答えた方が16%、以下「親や家族の都合から」、「勤め先の関係から」の順でした。

⑦ 逆に、畑野町から引越したいと思ってる方は42%。その理由としては「不便だから」と答えた方が79%、以下「まちに活気がないから」、「いずれは生まれた故郷へ戻るの」、「仕事の関係から」の順でした。

⑧ あなたにとって住みやすさとは何ですか？

「自然環境に恵まれている」、「静かな生活ができる」と答えた方が最も多く、次いで「交通事情が良い」、「買い物が便利」、「医療福祉施設が整っている」、「人情が豊かである」、「働く場所がある」…の順でした。

生活していく上で、豊かな自然環境や近隣関係は大切と思いつつも、一方で生活関連の機能や施設は欠くことができない必須の条件と捉えられていることがわかります。

(次号へ続く)

## 当面の行事予定

- 七月二十日(金) 地域こん談会
- 七月二十二日(日) 町内一斉クリーンアップ活動
- 七月二十九日(日) コミュニティ委員会
- 八月 六日(月) 亀岡大踊り大会
- 八月 七日(火) 亀岡平和祈念式典
- 八月十一日(土) 保津川花火大会
- 八月十二日(日) 畑野町盆踊り大会
- 八月十八日(土) 自治会常任委員会

## 自治会事務所のお盆休み

八月十三日(月)から十六日(木)まで休みます。